

養老版!?

まちをげんきに！ワタシもげんきに！！
ようろう女性活躍シンポジウム

女性の活躍ってナンダロウ？

日時 2019/1/18(金)10:00~12:00

場所 養老町中央公民館

定員 30名 (託児 先着20名※要予約)

参加・託児
無料

申込方法 裏面のとおり

◆第1部◆ 基調講演「女性が活躍する社会とは？」

どうして今、女性活躍なの？その背景や地域の現状をわかりやすくお話ししていただきます。

講師 竹内 治彦 氏 岐阜経済大学 経営学部 教授



◆第2部◆ パネルディスカッション「女性の活躍ってなんだろう？」

自分の住んでいる地域で子育てを応援している人たちの思いを語り合ってください。

<コーディネーター> 竹内治彦 氏 岐阜経済大学 経営学部 教授

<パネリスト>

子育て支援いちご
代表 山内 智音さん



NPO 法人 Mama's Café
理事長 山本 博子さん



NPO法人くすくす
理事 松岡 敦子さん



講師およびパネリストのプロフィールは裏面をご覧ください

【主催】 養老町 【後援】 岐阜県 【企画・運営】 NPO法人くすくす

講師プロフィール

竹内 治彦 氏

1989年慶応義塾大学大学院社会学研究科博士課程単位取得満期退学。社会学修士、産業社会学、雇用システムの研究、労使関係論。1992年岐阜経済大学着任。2013年～2017年同大学副学長。2012年～2014年岐阜市男女共同参画推進審議会会長。2014年岐阜県人口問題研究会座長 2015年～大垣市男女共同参画推進審議会会長 2016年～岐阜県ぎふ少子化対策県民連携会議会長 2016年～山県市男女共同参画推進会議会長

パネリスト プロフィール

山内 智音さん 子育て支援いちご 代表

丑歳 蟹座 AB型。平成21年開催された養老町の10年後を考える会議で発せられた「養老町には子育て支援の任意の団体が無いね～」のひとことから、平成22年4月、10人の有志とともに「子育て支援いちご」発足。自主イベントは、毎月1回～2回、その他に町からの委託事業子育て勉強室、今年度からはようろうこども食堂を設立。多くの仲間とわいわいがやがやと楽しみながら活動中。9年目を迎える。正会員9名、準会員15名、賛助団体会員2団体、賛助個人会員6人。

山本 博子さん NPO法人Mama's Café 理事長

岐阜県多治見市在住、埼玉県出身。男の子2児の母。大学を卒業後、経営コンサルタント会社に入社。1日100件の飛び込み営業なども経験し、その後結婚・出産する中で議員の夫の5度の選挙も経験。子育てと夫の仕事を手助けする一方で自分の使命を模索する中、子どもと一緒に働ける場を作ろうと2001年子育てママ仲間とNPO法人Mama's Caféを設立。現在は親子の居場所提供事業として「Mama's Café」と「Mama's Plus」の2店舗の運営、ファミリーサポート事業、子育てイベントの企画運営、託児事業など精力的に活動。子どもの貧困・虐待には予防の視点が必要と訴え、子育て困窮家庭を救うための「Mama's 基金」を独自で立ち上げ、クラウドファンディングで多治見市内のみならず全国から多くの支持を集めた。

松岡 敦子さん NPO法人くすくす 理事

1977年岐阜市生まれ。大学卒業後、金融系リース会社の総合職として入社し結婚、妊娠まで勤める。総合職で育児との両立は無理！3歳までは家で子育て！との「思い込み」から退社し育児に専念する。その中で子育てを通じた地域活動（子育てサークル活動、森のようちえんでの活動等）に親子で参加する内に、運営側に興味をもち、NPO法人くすくすに出会う。女性のエンパワメントという言葉に共感し2015年入職。日々、自分もエンパワメントされながら子育て応援活動、女性応援活動実践中。小6女兒と小2男児の母でもある。保育士資格、キャリアコンサルタント資格保有。

申込用紙

お名前 ふりがな

ご住所 〒 —

電話／携帯電話

※託児をご希望の方は託児をされるお子様の氏名 年齢をご記入ください。

フリガナ
氏名

(歳 ヵ月)

フリガナ
氏名

(歳 ヵ月)

メール kusukusuwatasi@yahoo.co.jp

FAX 0584-32-3089 または 0584-84-3114 (24時間受付)

<お問い合わせ先> NPO法人くすくす 0584-82-5113 または 080-4221-6265

※本事業は、NPO法人くすくすが養老町から委託を受けて実施しております。お申し込みにあたっていただいた個人情報は本事業の他、養老町主催事業のご案内以外に使用することはありません。